

# 感染症トピックス

## 梅毒について

全国的に梅毒の報告数が増加しています。県内では、2021年夏季より増加傾向が続いております！

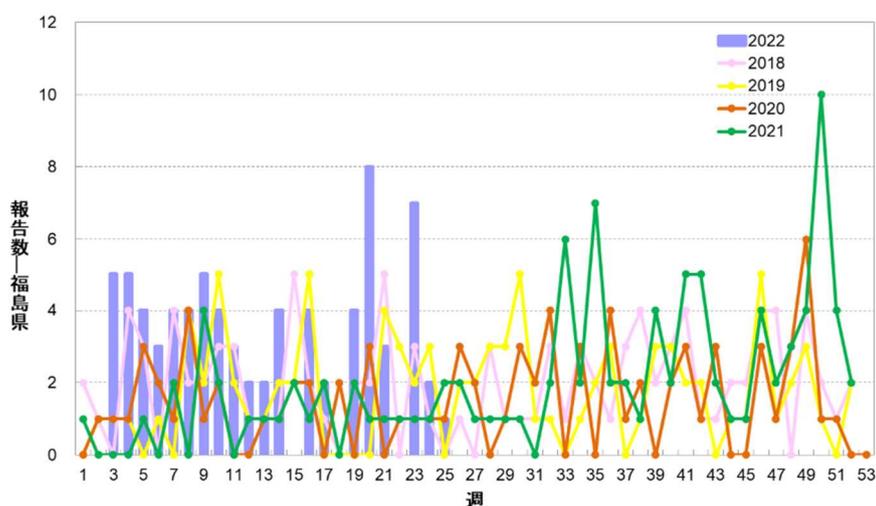
### ■ 梅毒とは？

梅毒は、性的接触等によって感染する感染症で、梅毒トレポネーマを原因菌とする細菌感染症です。不特定多数の人との性的接触が感染リスクを高め、感染すると全身に様々な症状が出ます。初期症状としては、感染局所のしこりや股の付け根の部分（鼠径部）のリンパ節が腫れることがあります。痛みがないことも多く、自然消失したとしても治癒したわけではありませんので、医療機関での治療が必要です。また、終生免疫を得られず再感染することもあります。疑わしい際の積極的な検査の実施、早期治療が重要です。

### ■ 福島県内の発生状況

2022年第25週（6月20日～26日）現在、県内の届出数は、76件となっております。

過去3年は2019年90件、2020年80件、2021年104件となっておりますので、現時点で2021年の7割を超えています。



#### 【年齢群別届出数】

	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	計
2022年（第1～25週）	0	0	11	18	17	16	9	5	76
2021年	1	2	33	28	22	6	4	8	104
2020年	0	1	18	18	23	15	2	3	80
2019年	0	3	18	25	27	12	3	2	90

2022年第1週～第25週の年齢群別届出数は、30歳代から50歳代が多く、性別では、男性が女性より多い届出数でした（男性64件、女性12件）。

### ■ 予防方法

コンドームを適切に使用することで、感染のリスクを下げることができます。また、不特定多数との性的接触は感染リスクを高めますので、感染の心配がある時は検査を受けましょう。

